

## 平成 30 年度公益財団法人西郷南洲顕彰会事業計画

西郷南洲顕彰館の指定管理者制度 3 期 3 年目となる本年度は、引き続き入館者増につながるような取り組みを心がけ、より一層来館者サービスの向上と効率的な管理運営に努める。

また、西郷南洲翁を中心とする明治維新先覚者の偉業遺徳を顕彰するとともに、その業績及び精神的遺産を後世に継承するための研究調査並びに一般への啓発活動を行いながら、青少年の教育と健全な育成に寄与するという設立目的を基に事業を展開する。

### 事業内容

#### 1. 公益目的事業

##### (1) 受託事業

鹿児島市から管理受託する西郷南洲顕彰館の管理運営及び南洲公園駐車場の鍵開閉業務

##### ① 特別企画展の開催

明治維新 150 年と大河ドラマ「西郷どん」の放送により、観光客の増加が見込まれることから、西郷菊次郎にスポットを当てた特別企画展、鶴岡市の致道博物館・酒田市の荘内南洲会が所蔵する西郷南洲翁の貴重な遺品等の資料を借り受け展示する特別企画展を、維新ふるさと館と共同して開催する。特別企画展の講演会・シンポジウムを開催する。

##### ② 展示の充実

常設展示スペースを活用した展示の充実。収蔵品を展示する収蔵品展を開催する。

##### ③ 入館者増加の対策強化

講演会・講座の開催、館内案内や講話の要請に対応し、入館者増に努める。平成 31 年 3 月 31 日（日）まで年中無休で開館する。

##### ④ 講座・講演会の開催

歴史講座や講演会を開催する。

##### ⑤南洲公園駐車場鍵開閉

##### (2) 自主事業

##### ① 講座・教室の開催

南洲遺訓学習会（年 10 回）・・・開催月の第 4 土曜日午後 2 時～同 4 時。

夏休み親子歴史教室（2 回）・・・西郷南洲翁をテーマにした親子教室

##### ② 西郷どんの遠行（南洲翁の史跡めぐり）

9 月 23 日（日）秋分の日に関係団体と協力して実施する。完歩者には記念品を贈呈する。

また、参加児童及び生徒から作文を募集し作文コンクールを実施する。優秀者には賞状を贈呈する。

③ 機関誌「敬天愛人第 36 号」の発行

9月24日（月）発行。発行部数 2,000 部。国立国会図書館・都道府県立図書館・鹿児島県内の小中学校・高校・短大・大学・公立図書館・教育機関及び賛助会員に頒布する。編集委員会を2回開く。

④ シニアガイドの活動

連休の配置以外に、要望があれば随時来館者のガイドにあたる。南洲墓地・南洲神社のみのガイド要請にも対応する。西郷どんの遠行では各ポイントで解説をする。また、年数回勉強会を実施し知識向上及びガイド同士の意見交換の場を持つ。

⑤ 西南の役を偲ぶ旅

10月21日（日）、22日（月）。可愛岳登山口、南洲翁宿陣跡資料館等宮崎方面を予定。遺訓学習会や各種講座、HP等で参加者を募集する。

⑥ 学習支援

社会科学習、総合的な学習等の見学時の館内案内や講話の要請に対応する。出前授業の要請に対応する。

⑦ 博物館実習

実習生の受け入れ（平成 29 年度実績 1 名、3 日間）

2. 収益事業

① 書籍及び関連グッズの販売

② 遺墨の鑑定

上記事業を行うとともに、西郷南洲翁や西南戦争関係の来館及び電話・手紙等でのレファレンスや相談に対応する。また、賛助会員の増加に取り組む。